無印良品

携帯用CDラジオ

形名

SL-PH70R

取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、この取扱説明書は使用者がいつでも見られるところに保証書とともに、必ず保存してください。

■付属品

• 電源コード（品番 SJA161A-1）:1本

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。（サービスルート扱い）

もくじ　ページ

• 安全上のご注意 2
• 電源の準備 5
• 各部のなまえ 6
• CDを聞く 7
• ラジオを聞く 8
• 故障かな!? 9
• お手入れ 9
• CDについて 9
• アフターサービス 10
• 主な仕様 .... 裏表紙

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

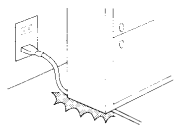
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

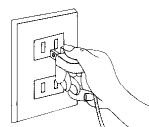
電源コードについて

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。）

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

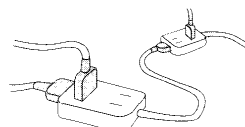
電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や、発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

濡れた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

⚠警告

もし異常が起こったら

機器内部に金属や水、異物が入ったら、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

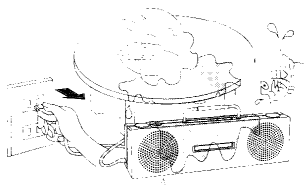
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

雷について

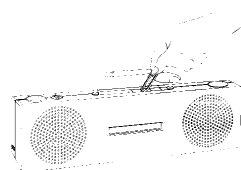
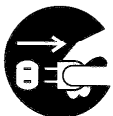
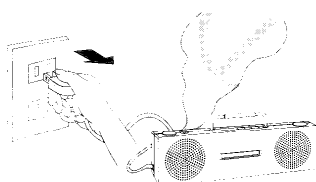
雷が鳴ったら、アンテナや機器に触れない

接触禁止

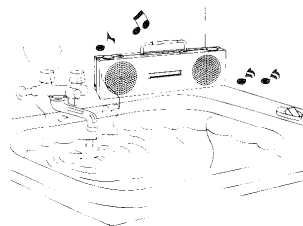
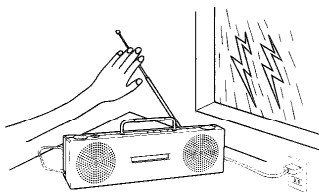
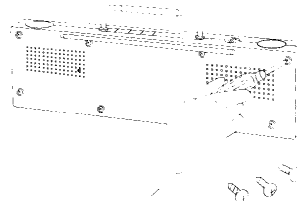
- 感電の恐れがあります。

雷が鳴ったら、屋外で使わない

- 落雷の恐れがあります。
- 使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

ご使用について

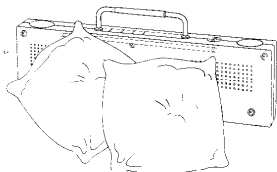
機器内部に金属物を入れない

- 感電の原因になります。
- 特にお子様にはご注意ください。

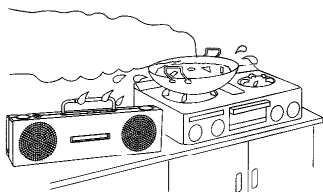
水をかけたり濡らしたりしない

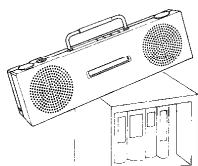
水場使用禁止

- 機器が故障したり、ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
- 水が入ったときは、電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。
- 雨天、降雪中、海岸や水辺での使用は、特にご注意ください。

分解、改造したりしない

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

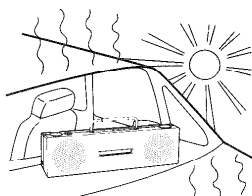
⚠注意

設置について

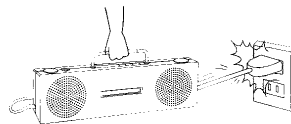
放熱を妨げない

- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。
  本機後面の孔をふさがないよう、ご注意ください。

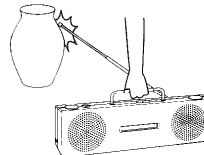
油煙や湯気の当たるところや、湿気やほこりの多いところに置かない

- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち運ばない

- アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

ご使用について

ひび割れ、変形したディスクは使わない

- 高速回転しますので、飛び散ってけがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

⚠注意

お手入れについて

お手入れの前には、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- 入れたままにしておくと、感電の原因になることがあります。

乾電池について

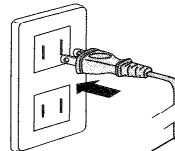
以下のことを守り正しく取り扱う

- ・⊕と⊖は正しく入れる
- ・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- ・加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- ・乾電池は充電しない
- ・ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- ・長期間使用しないときは、取り出しておく
- ・乾電池の代用として、充電式電池を使用しない

・取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
・万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
・液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

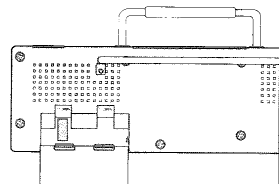
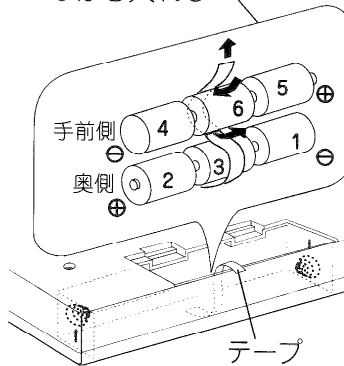
電源の準備

♪家庭用コンセントまたは、別売りの単2形乾電池で使えます。

家庭用コンセントで使う

乾電池（別売）で使う

電源コードを本体から抜くと乾電池電源に切り換わります。

● 入れかた

①爪を押し下げて電池ふたを開ける
②テープを通して番号順に乾電池を入れる

⊖側に押しながら入れる

● 出しかた

テープを引き、手前側、奥側の順に取り出す

長期間使用しないときは

節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。（動作切換/電源つまみを「OFF」に合わせて電源を切っただけの状態では、0.9Wの電力を消費しています）

各部のなまえ

[A][B][C]は下図参照

ホイップアンテナ

CD操作ボタン部[A]

チューニング
TUNING
（選局）つまみ[B]

ファンクション
FUNCTION
（動作切換／電源）つまみ
FM・AM・CDと電源OFFの
切り換えをします
電源が入ると赤色を表示します

ボリューム
VOLUME
（音量調整）つまみ

トーン
TONE
（音質切換）つまみ

（ヘッドホン）
ジャック[C]

エーシーイン
AC IN～（電源）端子

スピーカー

ハンドル

トラック
CD TRACK
（曲番）表示部

CD操作ボタン部 [A]

⏮,⏭（スキップ・サーチ）ボタン
曲のとび越しや早送り・早戻し

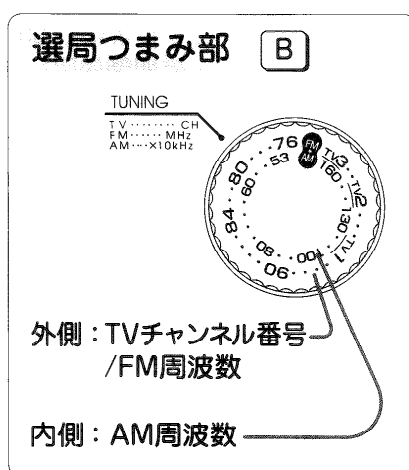
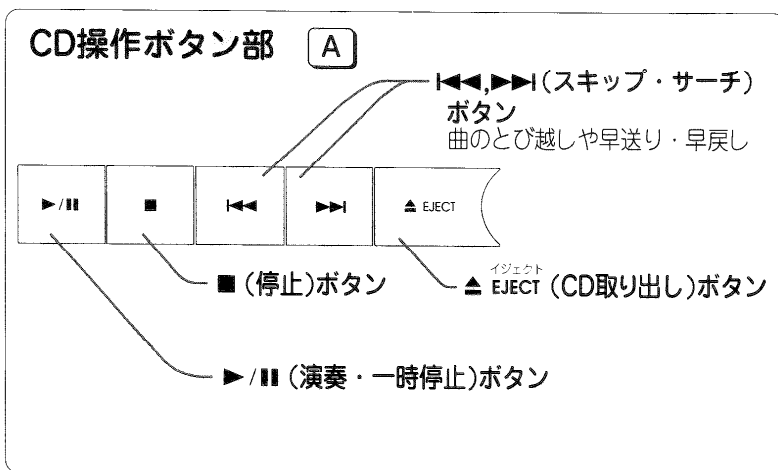
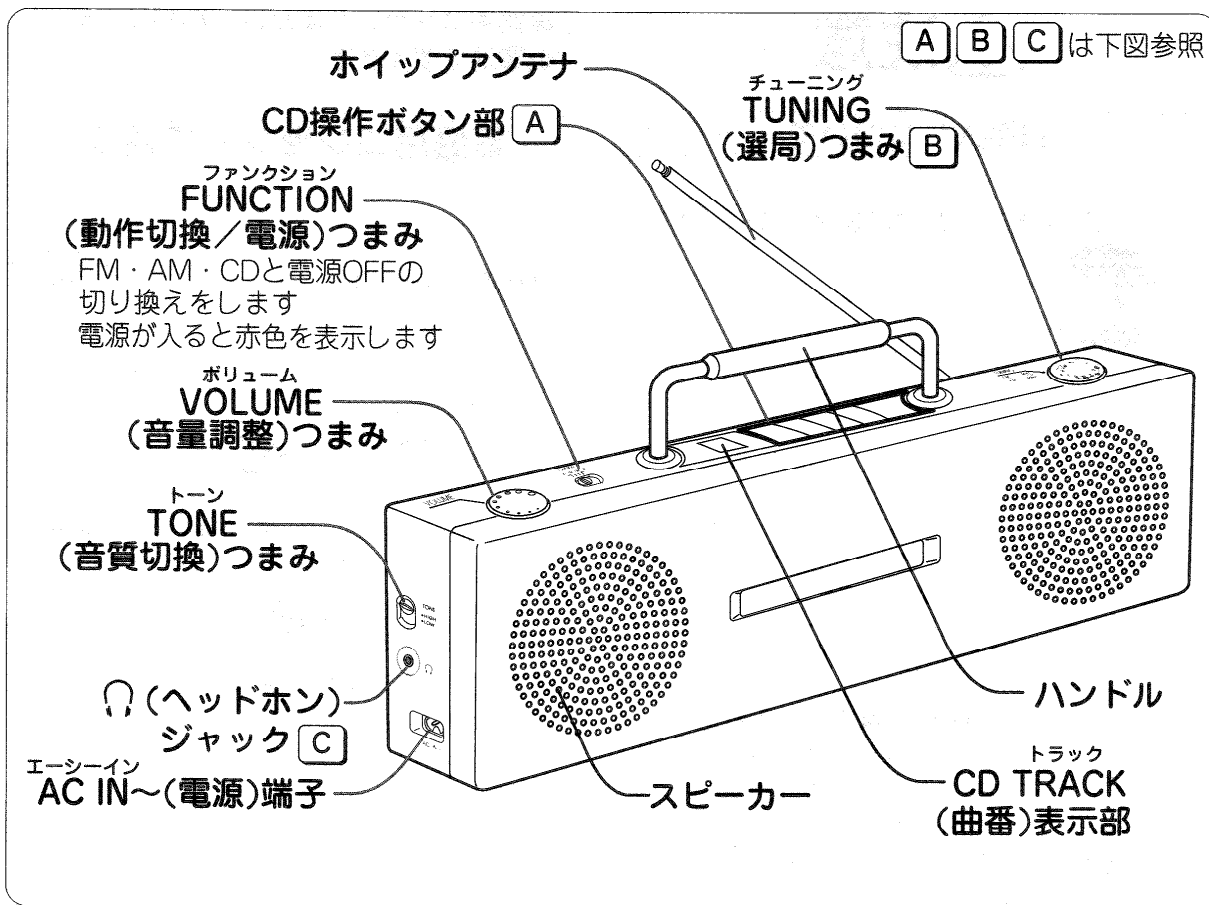
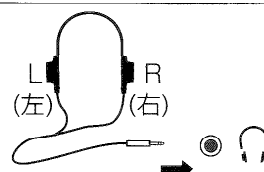
■（停止）ボタン

イジェクト
⏏ EJECT（CD取り出し）ボタン

►/II（演奏・一時停止）ボタン

選局つまみ部 [B]

外側：TVチャンネル番号
　　　/FM周波数

内側：AM周波数

♪ ヘッドホン（市販の別売り）をお使いのときは[C]
- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。
- プラグタイプ：ステレオミニ（M3）

CDを聞く

- **ご使用の前に**
  左右スピーカーと前面パネルの間にある保護シートを取り出してください

1「FUNCTION」つまみを「CD」に合わせる

Cd ⇨ -- ─CDが入っていないことを表します

2「▲ EJECT 」を押して前面パネルを開く

- 手前いっぱいまで開く

3 CDを入れて前面パネルを閉じる

CDの総曲数が点滅 12 ⇨ Cd

- 閉じるときはパネル中央上部を確実に閉じてください

中央部

4「▶/II」を押す

最終曲まで演奏して自動停止します

1 ─演奏中の曲番

5「VOLUME」を調整する

D

▶/II　■　⏮　⏭

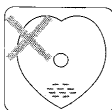
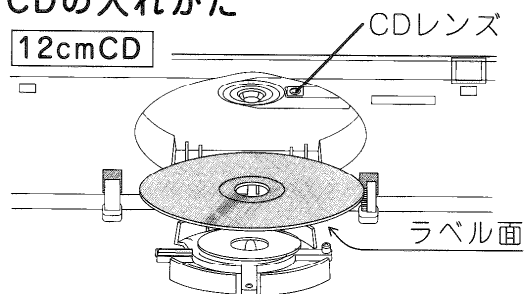
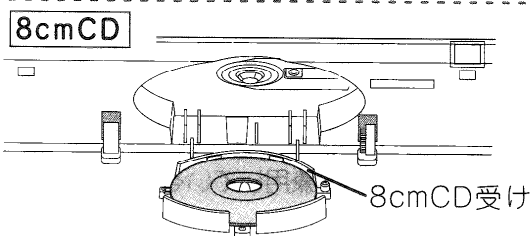
- **演奏を止めるには** 「■」を押す D
- **電源を切るには** 「FUNCTION」つまみを「OFF」にする

♪いろいろな聞きかた D

曲をとび越す（スキップ）	➡ 演奏中にポンと押す 戻る ⏮　進む ⏭
曲を早送り早戻しする（サーチ）	➡ 演奏中に押し続ける

曲を一時停止する	演奏中に押す ▶/II 再び演奏するにはもう一度押します

お願い

- **演奏中に「▲ EJECT」を押さないでください。** CDに傷が付くおそれがあります。
- **他の機器(ラジオ・TVなど)に雑音が入ったら** できるだけ本機と離してご使用ください。
- **ハート型や八角形など、特殊形状のCDは使えません。**

♪CDの入れかた

ラベル面を手前にして、図のように乗せる

ラベル面を手前にし、8cmCD受けにそって乗せる

♪CDの出しかた

「▲ EJECT」を押して前面パネルを開き、演奏面（光っている面）に触れないように取り出す

ラジオを聞く

- **ご使用の前に**
  左右スピーカーと前面パネルの間にある保護シートを取り出してください
- **FMはステレオで、AMとTV（1～3ch）はモノラル音声です**

1「FUNCTION」つまみで「FM」または「AM」を選ぶ

TV1～3 chの受信は「FM」を選びます

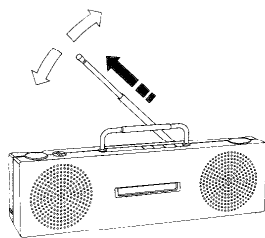
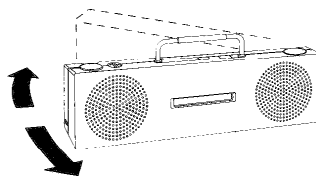
2「TUNING」つまみで放送局を選ぶ

3「VOLUME」を調整する

「TONE」（音質切換え） A

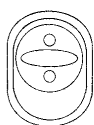
- **電源を切るには**
  「FUNCTION」つまみを「OFF」にする

♪アンテナを調整するには

FMのとき
ホイップアンテナの長さと、向きを調整する

AMのとき
本機の向きを調整する

- **乗物や建物のなかでは**
  電波が弱まり聞こえにくいことがあります。できるだけ窓際でお聞きください。
- **本機のTV受信回路について**
  FM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルに、FM放送が混信することがあります。

♪音質を切り換えるには A

「TONE」つまみを切り換える

- HIGH：高音を強める
- LOW：高音を弱くする

TONE
•HIGH
•LOW

故障かな！？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをチェック
演奏が始まらない **曲数などの表示が出ない**	• CDが表裏逆に入っていませんか？ • レンズ部に露がついていませんか？ （約1時間待ってから使用する）
特定の個所が正しく演奏されない	• CDが汚れていませんか？ • CDに傷がありませんか？
雑音が多く、うまく選局できない	• アンテナの向きなどが悪くありませんか？
雑音が入る	• 他の機器のリモコンを近くで使っていませんか？ • テレビと同時に使用していませんか？

お手入れ

♪本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきをしてください。

- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明をご覧ください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。

♪CDレンズのお手入れ

CD部に内蔵されているレンズにほこりや指紋などが付くと音が飛んだり、正しく動作しなくなります。このことを防ぐため、定期的なお手入れをおすすめします。

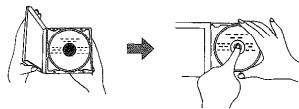
推奨品：CDレンズクリーナー
（市販のもので可）

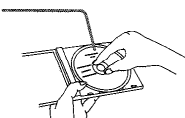
CDについて

COMPACT disc DIGITAL AUDIO のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型や八角形など、特殊形状のCDはご使用になれません。
（ご使用になると機器の故障の原因となります。）

♪出しかた

中心部を押さえて取り出す

♪入れかた

ラベル面を上にして、上から押さえて入れる

♪持ちかた

演奏面（光っている面）には触れない

○

×

♪汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、後は空ぶきをしてください。

○

×

内側から外側へ

♪露がついたら

急に暖かい部屋へ持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

♪取扱上のお願い

CDそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシールを貼らない（セロハンテープやレンタルCDのラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとのあるものは使わないでください）
- 傷付防止用のプロテクターなど当社指定外の市販品は使わないでください

♪保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

アフターサービス（よくお読みください）

製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はお買い上げの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間後の修理は・・・
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

9ページの「故障かな!?」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にこの製品を お持ち込み のうえ、修理をお申しつけください。
ご自分での修理はしないでください。
たいへん危険です。

アフターサービスについてわからないことは
お買い上げの販売店にお問い合わせください。

補修用性能部品について

本機は補修用性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

主な仕様

ラジオ部

受信周波数
FM：　76−108 MHz(TV：1ch-3ch)
AM：　525−1629 kHz

CDプレーヤー部

標本化周波数： 44.1 kHz
復号化： 16ビット直線
光源： 半導体レーザー（波長780 nm）
チャンネル数： 2チャンネルステレオ
ワウ・フラッター： 測定限界以下
DAコンバーター： MASH※(1ビットDAC)

共通部

スピーカー： 8cm 丸形 6Ω 2個
出力端子： PHONES
M3ステレオ
実用最大出力（DC時）： 総合3 W(EIAJ)

電池持続時間(EIAJ)

使用電池(別売り)	ラジオ受信	CD連続演奏
ナショナルネオ黒乾電池（R14PU）	約15時間	約4時間

電源
電灯線：　AC100V, 50/60 Hz
乾電池：　DC 9V（単2形乾電池6個）
• 乾電池の代用として充電式電池を使わない

消費電力： AC 9W
最大外形寸法：（幅×高さ×奥行）
461×179×72 mm（EIAJ）
質量： 約1.8 kg（乾電池なし）
約2.2 kg（乾電池を含む）

• 電池持続時間は条件によって短くなる場合があります。
• この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

※MASHはNTTの登録商標です。

動作切換／電源つまみ「OFF」時の消費電力……0.9 W(ACのとき)

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

愛情点検

長年ご使用の本機の点検を！

このような症状はありませんか

・煙が出たり、異常なにおいや音がする
・音が出ないことがある
・正常に動作しないことがある
・商品に破損した部分がある
・その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

お客様へ・・・ お買い上げ日、販売店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日
販売店名	
	電話（　　）　-

株式会社
良品計画
〒170　東京都豊島区東池袋3-1-1
でんわ　東京(03)3989-5200

松下電器産業株式会社
オーディオ事業部
〒571　大阪府門真市松生町1番4号

RQT3993-2N
M0197 Y2037